

H29年度 PTA活動の活性化及び大綱の推進に向けた支援方針(3本柱)

- 学校支援地域本部の設置促進及び活動内容の充実に向け県とPTAとの協力体制づくりを促進
- PTA自主活動への支援(南海トラフ地震対応:学校避難所運営力向上へのPTAの取組を支援)
- PTAとの共同研修内容の実践化(「PTA・教育行政研修会」(ネット問題など)／他団体との実践交流会／PTA研究大会)

事業概要

「PTA・教育行政研修会」県内7ブロック 5月～8月

(安芸、香美香南、吾川、高岡、土長南国、幡多。高知市は調整中)

1. 趣旨

学校・保護者・行政(県教育委員会や市町村教育委員会)が共通の課題意識を持ち、子どもたちをとりまく状況の改善に向けてPTAができることを考え、行動化につなげる。

2. テーマ

心身ともに健やかで自ら学ぶ意欲のある子どもを育もう。

3. 分科会テーマ

A ネット問題について B 子どもとのかかわりについて C PTA活動の活性化について

4. 参加者数:603名(うちPTA 487名)

5. 実施内容(グループ別意見交換会)

- スマートフォン等によるインターネットトラブルの事例について、課題や対応策等を話し合う。
- 家庭、PTA、地域でのルールづくりについて意見交換を行う。

PTAの取組

※()内は単Pでの取組数

- 現状把握のためPTAがアンケートを実施(3)
- PTA執行部の中に「いじめ対策サポート会議」を設置し、ネット問題について協議(1)
- 講師を招聘し講演会・学習会を実施(66)
- PTAが主体となり生徒、保護者、教職員による三者会でスマホ・ゲームについて協議(2)
- ☆昨年度、幡多地区では地区PTAと地教連による、ルールづくりをすすめ、「幡多っ子ネット宣言」を行い、その内容を全家庭に配布し取り組んだ。今年度は、香美・香南地区でも、ルールづくりに関する同様の「香美・香南ネット宣言～みんなで育てる子どもたち～」を計画し取り組んでいる。

(今後の取組に向けて)

○「PTA・教育行政研修会」の分科会で取り組んだ各テーマについて、各単Pの研修会の場で活かしてもらう。

○来年度以降も引き続きネット問題を分科会のテーマとして取り上げることについて、県PTA連合会と協議をすすめる。

(今後の取組に向けて)

○県P連と県小中学校長会と県教育委員会の三者で「ネット利用の注意喚起」の実施について協議中。

○各単Pのネット問題への取組を調査し、来年度の「PTA・教育行政研修会」の内容への反映を検討する。